

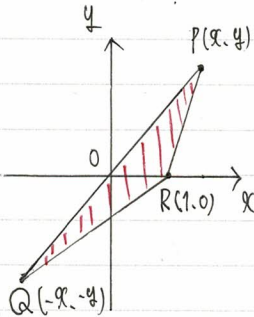
2016年 東大数学 文系 第1問

$\triangle PQR$ が鋭角三角形になる



点P, Q, Rが三角形をなす
(条件①)

$\triangle PQR$ が鋭角三角形になる
(条件②)



$\triangle PQR$ において、

$$\begin{cases} \angle P < 90^\circ \Leftrightarrow PQ^2 + PR^2 > QR^2 \\ \angle Q < 90^\circ \Leftrightarrow QP^2 + QR^2 > PR^2 \\ \angle R < 90^\circ \Leftrightarrow RP^2 + RQ^2 > PQ^2 \end{cases}$$

$P(x, y)$ $Q(-x, -y)$ $R(1, 0)$ を利用して、

$PQ^2 = 4(x^2 + y^2)$ $QR^2 = (x+1)^2 + y^2$ $RP^2 = (x-1)^2 + y^2$ を代入すると
3式は

$$4(x^2 + y^2) + (x-1)^2 + y^2 > (x+1)^2 + y^2 \Leftrightarrow (x - \frac{1}{2})^2 + y^2 > \frac{1}{4} \quad \text{--- (A)}$$

$$4(x^2 + y^2) + (x+1)^2 + y^2 > (x-1)^2 + y^2 \Leftrightarrow (x + \frac{1}{2})^2 + y^2 > \frac{1}{4} \quad \text{--- (B)}$$

$$(x-1)^2 + y^2 + (x+1)^2 + y^2 > 4(x^2 + y^2) \Leftrightarrow x^2 + y^2 < 1 \quad \text{--- (C)}$$

条件①

- ① 3点のうち、どの2点を選んでも同一の点はたない。
- ② 3点が、同一直線上にない。

① ⇔ $(x, y) \neq (0, 0)$ か、 $(x, y) \neq (1, 0)$ か、 $(x, y) \neq (-1, 0)$

② ⇔ $y \neq 0$

①が余2 y≠0を
みす

よって条件① ⇔ ①か ②は $y \neq 0$

解法2. ベクトルの内積

$P(x, y)$ $Q(-x, -y)$ $R(1, 0)$ より

$\vec{PQ} = (-2x, -2y)$ $\vec{PR} = (1-x, -y)$ $\vec{QR} = (1+x, y)$ とある。

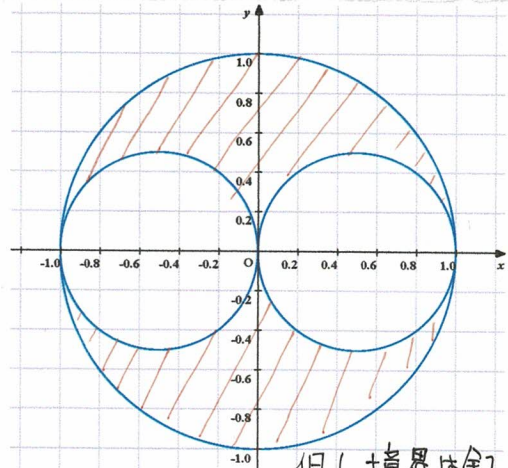
$$\angle P < 90^\circ \Leftrightarrow \cos P > 0 \Leftrightarrow \frac{\vec{PQ} \cdot \vec{PR}}{|\vec{PQ}| |\vec{PR}|} > 0$$

$$\angle Q < 90^\circ \Leftrightarrow \cos Q > 0 \Leftrightarrow \frac{\vec{QP} \cdot \vec{QR}}{|\vec{QP}| |\vec{QR}|} > 0$$

$$\angle R < 90^\circ \Leftrightarrow \cos R > 0 \Leftrightarrow \frac{\vec{RP} \cdot \vec{RQ}}{|\vec{RP}| |\vec{RQ}|} > 0$$

この3式にベクトルの成分を代入し整理すると、解法1と同じ条件が得られる。

条件①の条件②を図示すると、



但し境界は全て含まない。

条件②

鋭角三角形の定義は「最大角が鋭角である。」

今回は $\angle P$, $\angle Q$, $\angle R$ のどれかが最大かわからないので、

$\angle P$ が鋭角か、 $\angle Q$ が鋭角か、 $\angle R$ が鋭角とする。

座標上で鋭角を示すための技術は

- ・余弦定理で示す ← 解法1
- ・ベクトルの内積で示す。 ← 解法2

解法1. 余弦定理

一般に、 $\triangle ABC$ の $\angle A$ が鋭角

$$\Leftrightarrow \cos A = \frac{b^2 + c^2 - a^2}{2bc} > 0$$

$$\Leftrightarrow b^2 + c^2 > a^2$$

分子が正
と出す

なので、